



0:06 / 0:06



ニュース 政治・経済

観光客急増のNZ、「旅行者税」導入へ インフラ整備資金を調達

2018年6月15日 17:35 発信地：ウェリントン/ニュージーランド



ニュージーランド最高峰マウントクック（2015年2月25日撮影、資料写真）。(c)AFP PHOTO / William WEST

【6月15日 AFP】ニュージーランドは15日、観光客の急増に伴うインフラ整備の資金調達のため、「旅行者税」の導入と、入国審査料などの値上げを実施する計画を発表した。

人口約450万人の同国では、観光客数が過去3年間で急増し、今年4月までの1年間には約380万人が入国した。ケルビン・デービス（Kelvin Davis）観光相は、「この急激な増加が公共インフラのコストと利便性に影響を及ぼしている」と指摘した。

外国人観光客に対しては来年半ばから、25～35NZドル（約1900～2700円）を課税する。また、今年11月に入国審査料とビザ（査証）の値上げを実施するという。ただし、オーストラリアや太平洋諸島フォーラム（PIF）加盟国からの観光客は課税対象から除外される。



Top story



住宅地で羊の放牧、都市に田舎の平穏を 仏パリ郊外



スペイン代表、監督電撃解任も「団結」強調 ポルトガル戦前に不安一蹴



【AFP記者コラム】地中海で「やつらをぶちのめせ」



【特集】AFPのベストショット：5月19～25日

